

## 新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成21年 2月 6日																							
		事業担当課		道 路 課																							
事業名	交通安全施設等整備事業 一般国道113号	補助・単独の別	単独	事業主体	宮 城 県																						
施行地名	みやぎけんかつたぐんしちかしゆくまちせき 宮城県刈田郡七ヶ宿町関			管理主体	宮 城 県																						
根拠法令	道路法																										
事業の概要	事業目的	<p>一般国道113号は、宮城県から山形県に至る主要幹線道路であり、七ヶ宿町内を東西に横断する交通量の多い路線である。</p> <p>本工区は、関小学校、七ヶ宿中学校の通学路となっており、児童・生徒が徒歩や自転車で通学している、歩道は未設置であり大変危険な状態となっている。このため、幅員1.5mの歩行者道を整備し、安全な歩行区間の確保を図るものである。</p>																									
	事業内容	<p>歩道整備 延長200m、歩道幅員1.5m</p>																									
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ( )</th> </tr> <tr> <td></td> <td>内用地費</td> <td>[ - %]</td> <td>[100 %]</td> <td>[ - %]</td> <td>[ - %]</td> </tr> <tr> <td>1億円</td> <td>0.01億円</td> <td>-億円</td> <td>1億円</td> <td>-億円</td> <td>-億円</td> </tr> </table>				全体事業費		費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ( )		内用地費	[ - %]	[100 %]	[ - %]	[ - %]	1億円	0.01億円	-億円	1億円	-億円	-億円
	全体事業費		費用負担内訳																								
国			県	市町村	その他 ( )																						
	内用地費	[ - %]	[100 %]	[ - %]	[ - %]																						
1億円	0.01億円	-億円	1億円	-億円	-億円																						
事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成21年度～平成25年度（5年間）</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成22年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成23年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成21年度～平成25年度（5年間）			用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成23年度															
事業期間	平成21年度～平成25年度（5年間）																										
用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成23年度																								
	施設管理の予定	<p>道路管理者である宮城県が維持管理を行う。</p>																									

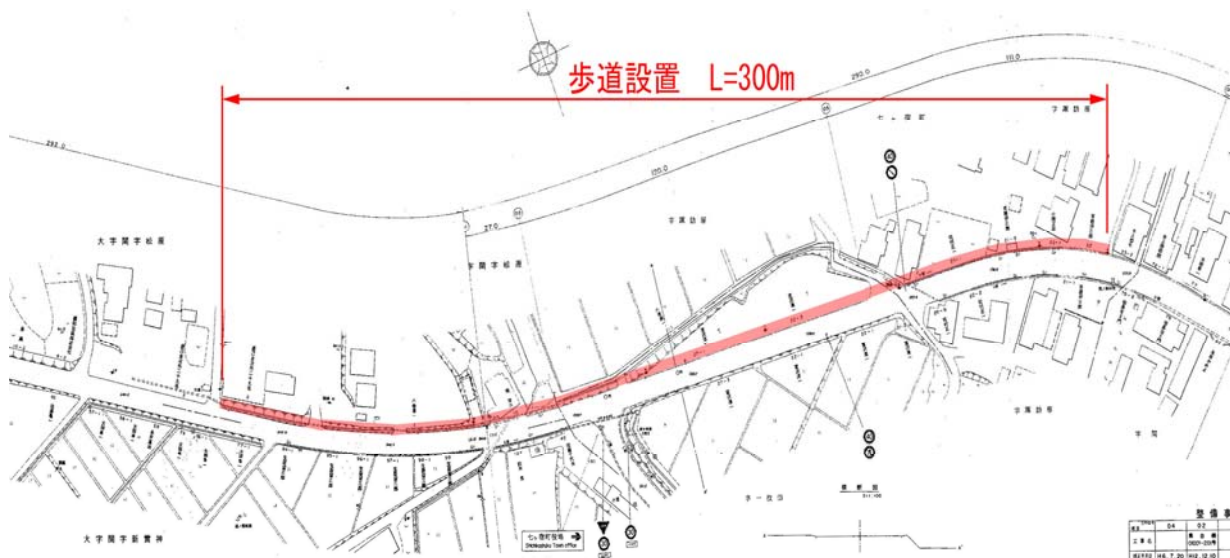
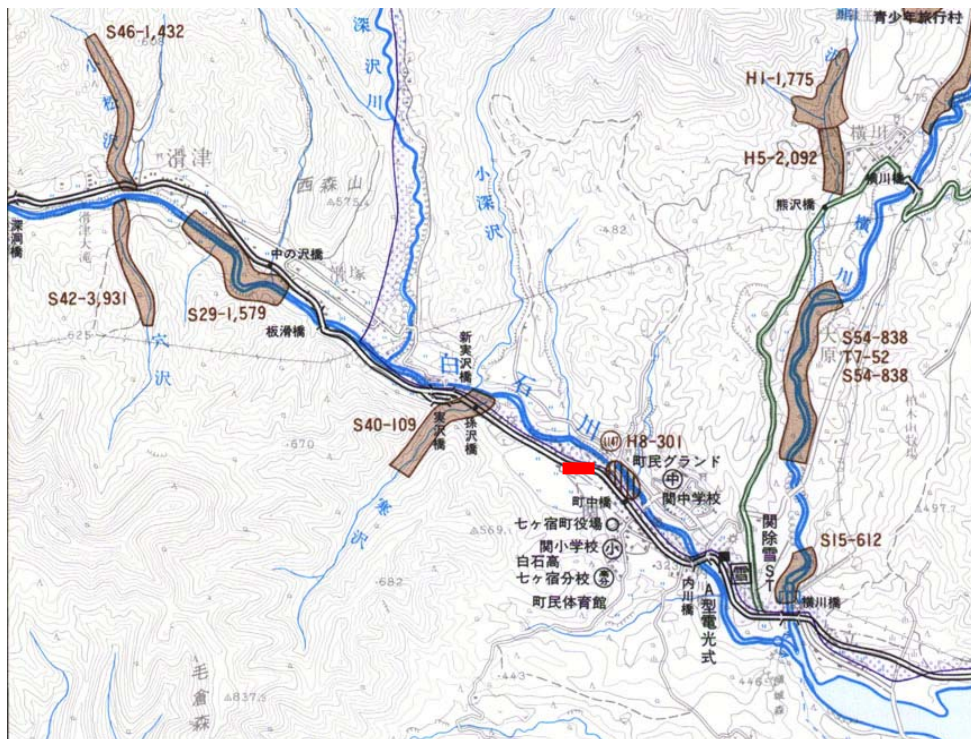
事業の必要性	上位計画等
	土木行政推進計画 宮城県土木部（平成12年策定 平成20年5月改定）
事業の有効性	事業を巡る社会経済情勢等
	<p>○社会経済情勢</p> <p>一般国道113号は、現況交通量2,306台/12hの宮城県と山形県の連携や交流促進および物資の輸送等に重要な主要幹線道路であり、さらに14件/H14～H18の交通事故が発生するなど児童・生徒の安全な通学路の確保が強く望まれている。</p> <p>○地元情勢、地元の意見</p> <p>住民から歩道設置要望あり。</p> <p>宮城県から山形県に至る主要幹線道路であり、特に大型車の交通量が多く、また、豪雪地域であるにもかかわらず、歩道がないため、沿線住民が危険な思いをしていることや通学児童等（歩行者や自転車）が安心して通学ができないことから、歩道整備により安全確保を要望されている。</p>
事業の有効性	事業効果
	<p>○想定される事業効果</p> <p>交通量（特に大型車）が多い路線であるため、歩道設置により、児童等の安全・安全な通学路の確保が図られる。</p>

事業の効率的性	関連事業の概要・進捗状況等										
		特になし									
	代替案との比較検討										
		<p>○自動車交通量，自転車・歩行者交通量から歩道幅員は1.5mとして計画を行う。</p> <p>○道路沿線の土地利用状況，歩道の連続性から，片側歩道として計画を行う。</p>									
	コスト縮減計画										
		<p>○盛土材料については，他工区からの流用土の活用を検討し，コスト縮減を図る。</p> <p>○路盤，舗装材料については，リサイクル材料を使用し，コスト縮減を図る。</p>									
	費用対効果										
		事業効果を数値化することが困難であり，費用対効果は算出していない。									
環境への影響と対策	地域指定状況等										
		特になし									
	影響と対策										
		自然環境，景観に配慮し，地形改変を極力抑えた設計を行う。									
総合評価	事業箇所評価結果										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)</td> </tr> <tr> <td>6位 / 7</td> <td>7箇所</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)			6位 / 7	7箇所	—
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)								
	交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)										
6位 / 7	7箇所	—									
	対応方針										
		事業実施									

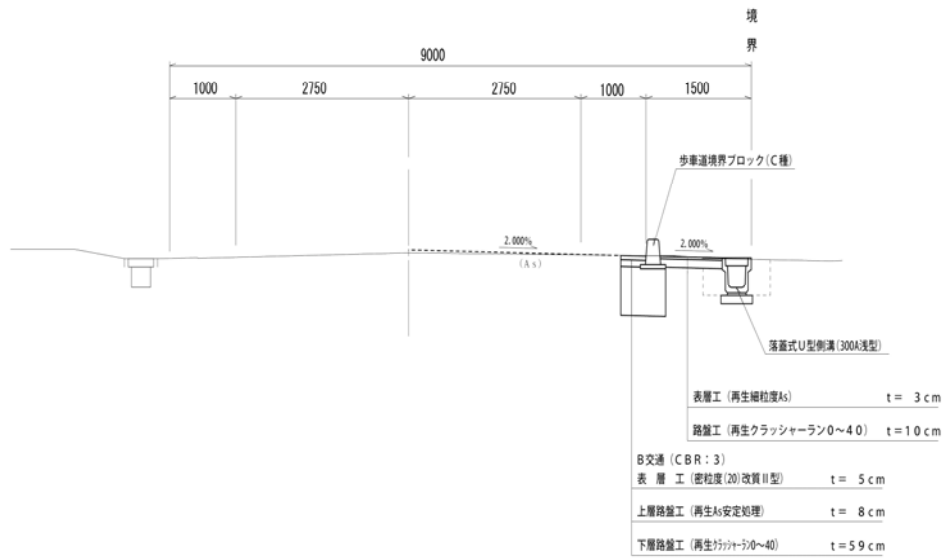
一般国道113号 関交通安全施設整備事業

位置図

— 事業箇所



標準横断図



現況写真

